



中央農業高校 校長室だより 特集号

— 命はぐくむ学びの風景 —

神奈川県立中央農業高等学校 校長 岩崎秀太

地域の中で輝く中農生

校外で活躍する生徒たちの姿を見る機会が多くありました。今回は、その中から二つの出来事をご紹介します。

和太鼓部が創立 30 周年記念式典を盛り上げる

6月11日（木）、レンブラントホテル海老名において、海老名樗ロータリークラブ創立30周年記念式典が開催されました。

記念式典終了後、祝賀会の開会前に本校和太鼓部が演奏を披露しました。力強い太鼓の響きと息の合った演奏は、会場全体を包み込み、参加された皆様から大きな拍手が送られました。

演奏後には多くの方々から称賛の言葉をいただき、生徒たちにとっても大きな自信につながる機会となりました。日頃の練習の成果を発揮し、中央農業高校の魅力を地域の皆様に伝えることができたことを大変うれしく思います。



牛乳の日イベントで活躍する酪農部

6月14日（日）に平塚市花菜ガーデンで開催された「牛乳の日イベント」に、本校酪農部の生徒が参加しました。会場では、牛乳に関するクイズやワークショップを実施し、多くの子どもたちや保護者の皆様に酪農や牛乳の魅力を伝えました。

生徒たちは来場者一人ひとりに笑顔で接し、分かりやすく説明を行っていました。特に小さな子どもたちに対しては優しく声を掛けながら活動しており、その姿に頼もしさを感じました。



私の子どもたちもワークショップに参加しましたが、高校生のお兄さん、お姉さんたちの丁寧な対応のおかげで楽しく学ぶことができ、大変満足していました。



農業高校の学びは、地域の皆様に支えられながら成り立っています。生徒たちにとって、自らの学びを地域へ発信する貴重な機会となりました。



「命はぐくむ」の理念のもと、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。
神奈川県立中央農業高等学校